

本研究会は、全国のごみ焼却施設やリサイクルプラザ、リサイクルセンター等にある環境学習施設(設備や機能含む)、その他の環境学習関連施設と共に、知識や経験を共有し、「地域に元気とやる気を育む環境学習施設」を目指して、運営改善や地域貢献へ向けた研究活動を行います。



■ 主幹活動

■ サブ活動



主な活動

① 研究発表会
フォーラム・企画展示

② 春の研究討論会

③ 日帰り視察研修会

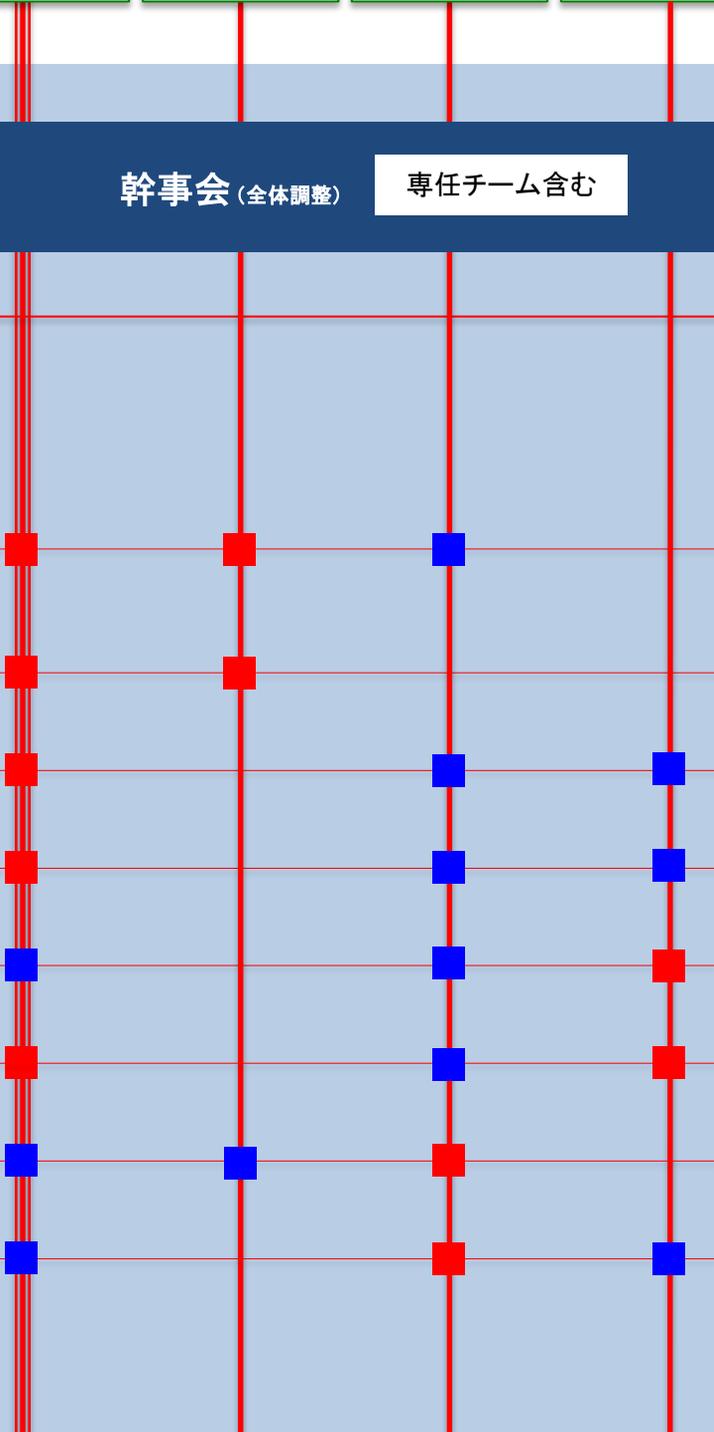
④ 秋の視察研修会

⑤ ハンドブック制作

⑥ プログラム企画・研修

⑦ 万博プロジェクト

⑧ 地域連携(多面化)



① 研究発表会 フォーラム・企画展示

2017年9月の第28回廃棄物資源循環学会・研究発表会から、環境学習施設の運営や設備・機能に関するテーマをとりあげ、本研究部会の企画セッション「環境学習フォーラム」と「企画展示」を実施しています。

② 春の研究討論会

2019年6月の廃棄物資源循環学会・春の研究討論会から、本研究部会の研究活動を中心としたテーマをとりあげ、企画セッションを実施しています。

③ 日帰り視察研修会

2019年5月の春の視察研修会2019から、関西圏を中心に施設運営や設置に関して特色のある施設への視察を目的に、日帰りの視察研修会を開催しています。

④ 秋の視察研修会

2017年11月から、全国の特色ある施設への視察を中心に、視察先地域の環境学習系施設を含め、一泊二日の視察研修会を実施しています。

⑤ ハンドブック制作

本研究部会では、「環境学習施設ハンドブック(仮称)」の出版を目指した制作活動を続けています。現在、「環境学習施設のつくり方」というテーマで、2022年1月から専門誌「月間廃棄物」の連載記事を隔月掲載しています。

⑥ プログラム企画・研修

主に、環境学習設備や機能を備えた施設運営者へ向けた、施設運営スキルアップのためのプログラム企画・研修講座、施設運営基礎講座、改善セミナーの開催を企画しています。プラントメーカー、計画者、行政、他関係者の皆さまにも有益な研修会を実施する予定です。
(2022年末現在検討中)

⑦ 万博プロジェクト

万国博覧会協会の「TEAM EXPO 2025」プログラムを通して、地域のSDGs活動を活性化に向けた環境学習プログラムを創生する共創チャレンジを養成、支援します。共創メンバーとして、全国の「SDGsパビリオン」をつなぎ、小さく確実な力を環境活動への大きなムーブメントになるよう集結していきます。

⑧ 地域連携(多面化)

環境省が推進する「地域に多面的価値を創出する廃棄物処理施設整備の促進」に賛同し、全国施設の連携(ネットワーク化)を推進します。本研究部会が目的とする事業のひとつです。

⑨ 定例幹事会

本研究部会では、研究会の幹事メンバーが定期的に集い、諸課題について議論しています。2020年頃から、コロナ禍による影響でオンラインの定例会議(毎月1回)になりました。